

(毎月10日・25日発行)

復興ニュース

117号
2014年
7月25日
メール

発行：NPO 法人夢ネット大船渡
大船渡市盛町字内の目14-15
HP「夢ネット大船渡」と検索を
npoyumenet@bz01.plala.or.jp

フィリピン台風 寄付金送付へ報告書 (JPF) 届く ＝東日本大震災支援の恩返し＝



2013年11月8日にフィリピン・レイテ島に上陸した猛烈な勢力の台風による被災に対し、夢ネット大船渡は三陸鉄道盛駅ふれあい待合室へ「フィリピン台風支援寄付金箱」を置き、皆様へご寄附をお願いしました。結果は16,552円を集約し、ジャパン・プラットフォーム(以下JPF:注参照ください)へ送金しました。

JPFから報告書が届きました。それによればフィリピン台風被害へ寄付金総額3億3千万円が集まり、次のような支援事業を行うことが出来ました。

事業は、初期調査(ニーズ調査)、食糧・物資支援、教育支援、家屋修繕用資材、作物種配布、医療支援、農業支援、漁業支援、巡回診療、子ども支援、仮設教室建設、水衛生支援、病院修繕、母子栄養改善、学用品配布、防災教育など26団体を通して40の事業を行いました。

報告書にJPF共同代表理事の有馬氏は、『支援金の中には「東日本大震災後に世界から受けた支援への恩返しをしたい」と被災地からの寄付金も含まれています』と記載されていました。私たちが贈った支援金も、このような気持ちからの寄付金であったと思っています。ご協力に心から感謝いたします。

(注)JPFとは、経団連1%クラブや日本赤十字社を含む48団体のNGO、経済界、政府が対等なパートナーシップのもとに協働して市民社会と共に、日本発の国際人道支援に取り組むための団体です。

なお、夢ネット大船渡は、今年度もJPFから助成を受けて、仮設住宅での手芸講習や手芸指導者育成講座を行って、多くの皆様に喜んで頂いております。

「復興ニュース」配布ボランティア体験 鎌倉市のご夫妻

鎌倉市に住む福迫千秋さんと佳子さんご夫妻が、被災地の現状を知りたいとの願いで大船渡市に、6月24日から2泊3日滞在しました。夢ネット大船渡へ配属されている復興応援隊の佐藤さんに、東京のボランティア団体からご夫妻について連絡あり、猪川町長洞仮設住宅へ復興ニュース配布を手伝って頂きました。鎌倉の自宅に帰られてから感想を寄せて頂きましたので紹介(一部割愛)します。

滞在1日目午後、自転車を借りて廻った湾のまわりと点在する穴の開いたビル、道路に沿って四角く盛り上げられた土砂、打ち上げられた残骸は、対岸のセメント工場ですべて処理されたとのこと。2日目は朝から佐藤さんの車で市の周辺をまわる。長洞仮設住宅300戸一軒一軒に復興ニュース配布をお手伝い、うれしかった。戸をあけて「おはようございます。復興ニュースです」靴、スリッパ、あり、人声なし。(千秋様81才)

6月25日付の「復興ニュース」を、初めて直に接する仮設住宅の一室ごとのポストに入れさせていただきました。“はーい、ありがとう”の返事には、心底からうれしさがこみあげてきました。散歩途中のちょうど同年輩の80才位の方とおしゃべりが出来ました。今年になって急に足腰が痛み出して、負けてはならじと散歩を続けているとのこと。天災を怨む言葉はなく、体験されて得た様々なことを超越されているかのような言葉の数々。お互い、いま戴いている命を大切にしましょうとお別れました。

(佳子様80才)

手芸講習に感謝！

杉下仮設 村上カツ(86才)

あの時から季節は巡り4回目の夏を迎えようとしています。光陰矢の如しとはよく言ったものです。1年なんてあっという間に経ってしまうのになぜか1日は長いんですよね。住めば都と思っていた仮設暮らしも空が雨雲に覆われてポツリポツリと降り出してくるともうダメなんです。なんにも手につかずやたら人恋しくなり津波がなければこんな思いをしなくて済んだのにとすっかり落ち込んでしまいます。



杉下仮設手芸講習
平成26年4月9日

そんなときは夢ネットさんの手芸品づくりの会はほんとうに助かります。

もともと不器用なところへ右手首骨折のため手仕事は全く苦手。それでも作っている時は何もかも忘れて夢中になれる。

今日も1時からというので早めに昼食をとりいそいそと出かけました。今日はふきん作り(刺し子)。あさの葉もようの下絵はもう出来ていますから、ひと針ひと

針縫うだけです。が、それがまた大変ワイワイガヤガヤだったおしゃべりもシーと静まり皆さん黙々と針を動かしています。「仕上がりは今日は無理ですから宿題にします」と先生の声。予定の時間はとくに過ぎています。いつもなら3時半終了なんですけどとくに4時を過ぎています。やっと帰り支度を――。次回が待たれます。

夢ネットさん本当にありがとうございます。1枚1枚下絵を書いてアレコレ準備するのも大変でしょうが、どうぞこれからもよろしくお願いします。

私も7月で86才。加齢に伴う心身の変化に戸惑うことが多くなりました。こんなはずではなかったのと思うことしきりです。

でも3年たった今も、見ず知らずの私たちのために数多くの方々支援しようと頑張っ…皆々様への感謝の心は伝えねばと思い、ペンを取ることにしました。

いつもいつも見守って支援していただき、本当にありがとうございます。

※村上さん投稿ありがとうございました。夢ネット大船渡では「みんなで作る復興ニュース」をめざし、多くの皆様から投稿をお願いしています。皆様のご協力をお願いします。

押し花の機械プレゼント

26人(団体を含む)から希望を受け付けました。



復興ニュースへ「押し花機械が1台」や「申込み締切日」を記載せずに、多くの方に期待を抱かせてしまい大変申し訳なく反省しています。

1台でしたので、多くの方に利用していただくのがよいのではと判断し、要望者の中で「**上有住放課後子ども教室**」(上有住公民館内)へお渡ししました。早速7月16日(水)に利用状況を見に行ってきた。

上有住放課後子ども教室へ到着したのが午後4時、室内は子どもたちの元気な声で張り裂けるようでした。安全管

理員の佐々木慶逸さんの指導で、子どもたちの摘んで来た花を押し花器にセットされ早速の作成、次にラミネート機を通しての完成でした。

出来た押し花を見て、「自分の好きな花の押し花が出来てよかった」(水野みかさん6年)、「きれいに出来てよかった」(水野翔磨君5年)、「押し花が出来てよかった」(佐藤愛華さん4年)と喜んで頂きました。

ヒューマン・セレブレーション 三陸国際芸術祭 2014

8月16日(土)「三陸みなと祭り」三陸町越喜来 沿岸部野外

8月17日(日)「気仙地方とアジアを芸術でつなぐ(仮)」陸前高田市気仙大工左官伝承館

8月23日(土)「三陸から世界へ」末崎町碁石海岸キャンプ場等

主催：NPO 法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク 共催全日本郷土芸能協会他

第4回「三陸海の盆」 今年も山田町で開催

昨年は大船渡市で開催しました「三陸海の盆」を今年も山田町で開催します。
開催日時：平成26年8月11日（月）午前10時00分～午後8時00分
開催場所：山田町大沢第10地割地先 大沢漁港特設会場
実施内容：郷土芸能を中心に宮古市から南三陸町まで約15団体の出演を依頼予定です

環境に向けた第2回懇談会とエコクッキング(ドーナツ作り)

エコ懇談会とエコクッキング(親子むけ、お孫さんとおじいちゃん、おばあちゃん向け)を下記日程で行いますので、お誘い合わせて多くの皆様のお出でをご案内いたします。

★エコクッキング

場所 末崎地区公民館・ふるさとセンター 8月19日(火)午後1時30分より
参加費 親子で500円(材料費)です。定員15人ほど
申込み先 夢ネット大船渡 Tel(0192)47-3271
主催：NPO法人環境パートナーシップいわて(盛岡市) Tel019-681-1904

企業とNPOの意見交換&交流 in 大船渡

被災から4年目を迎えた今、沿岸で活動する皆さんと、大手企業さんの交流の場を開催させていただきます。主に大手企業のCSRの方が中心に活動する、1%（ワンパーセント）クラブさんが、【東日本大震災の被災地訪問「企業の資源を活用した支援を探る」】というテーマで、岩手、宮城をツアーされます。その一環として、岩手のNPOと交流・意見交換する機会をつくって下さいました。是非、この機会を活かし、活動に結び付けて頂ければと思います。

【日時】7月31日(木) 15:30～18:00 *個別相談 19:00まで
【場所】リアスホール マルチスペース (大船渡市盛町字下館下18-1)
申込先：いわて連携復興センター fax0197-72-6201 Tel0197-72-6200
共催：1%クラブ、災害ボランティア活動支援プロジェクトJCN
運営：経団連事業サービス、日本NPOセンター

「愛のほほえみコンサート」 ご案内

主催の「夢のはな奏であい」は、音楽をとおして社会貢献活動をと立ち上げたNPO法人です。6月29日東京の世田谷でのコンサートでは、全国から作品(詩)を募集し、オリジナル曲として「東日本大震災を忘れない」とのテーマで、心いっぱい歌って頂きました。その会場に永沢仮設の平山睦子さんが出席し「講演」もありました。

ご案内

◆障がいと向き合いながら音楽を奏でている音楽家の、ピュアで心に優しく響く音色を一人でも多くの方にご紹介したい！
◆“その方でなければ言葉にすることのできない心からのメッセージ”を、メロディーにのせて歌い伝えるお手伝いをしたい！
～「愛のほほえみコンサート」は、この二つの想いから始めたコンサートです～
多くの皆様のご来場をお待ちしています。

主催：夢のはな奏であい、愛のほほえみコンサート実行委員会、福祉フォーラム・東北、
社会福祉法人朝日新聞厚生文化事業団 協力：朝日のあたる家

愛のほほえみコンサート

2014年 **8月2日(土)**
開場/13:30 開演/14:00
会場/ **朝日のあたる家**
陸前高田市米崎町字松峰48-1
0192-47-4750
入場無料
池田公正 & お洒落倶楽部
チャレンジドステージ
友情出演「こーらすまつぼっくり」

お詫びと訂正 復興ニュース115号の記事中「MS&ADゆにぞんスマイルクラブ様から20万円寄贈」を、誤って「MA&AD・・・」と記載してしまいました。関係者の皆様にご迷惑をおかけ致しました。心からお詫びいたします。

アップルガールズ、東京の中学生と交流



陸前高田市小友町のコミュニティーセンターで7月10日、米崎町のお母さんグループ（通称：アップルガールズ、菊池清子代表）と東京の中学生が「がんづき」作りなどを通して交流を深めました。

アップルガールズは「震災後、地元のために出来ることをやろう」という思いで、地元のお母さん18人で組織されています。ピンクのバンダナがメンバーの証です。

参加した生徒は東京都調布市にある桐朋女子中学校の3年生で、修学旅行で東北を訪れたそうです。修学旅行3日目となるこの日は5つのコースに分

かれて実施され、「がんづき」作りには生徒約40人が参加しました。

生徒らはアップルガールズのお母さんにがんづきの作り方を教わりながら、和気あいあいとクルミがたっぷり乗ったがんづきを作りました。その後、皆で完成したがんづきを試食し、お茶っこしました。

初めての体験で緊張していた様子の生徒たちでしたが、アップルガールズのお母さんの気さくで明るい人柄に触れ、次第に笑顔を見せるようになっていました。

三鉄盛駅ふれあい待合室からのご案内 TEL0192-47-3542

★銀河高原ビール列車 西和賀町に本社を置く「銀河高原ビール」の飲み放題列車です。

8月7日(木)・8日(金) 18:15~20:15 盛駅発着 申込盛駅ふれあい待合室へ

8月9日(土) 18:07~20:15 釜石駅発着 申込釜石駅へ (TEL0193-22-1616)

参加費 4,000円

★駅弁列車

8月26日(火) 11:30~13:30 盛駅発着 11:00までに盛駅ふれあい待合室へ集合

参加費：2200円 申込締切 8月22日 定員48人

★無料法律相談

8月31日(日) 10:00~12:00 一人40分、仮設住宅へも出張します。

★三鉄盛駅前賑わいイベント

お盆の16日・17日を除く、毎週土日に駅前にテントを張って、冷茶サービスや販売

愛媛と大船渡を結ぶ交流販売会 皆さん来てね!

愛媛県より東北へ視察研修[職場体験学習]にやって来た中学生たち(城辺中学校)が取り組む愛媛県愛南町PRイベント「心はみんなつながるとるんやなーし、愛を南から届けるけん!」

日時 平成26年8月5日(火) 13:00~15:00

場所 三陸鉄道盛駅 ふれあい待合室前

内容 ・愛媛県愛南町の紹介

・愛媛県愛南町の特産品(柑橘や小物等)PR ミニ愛南観光

大使(中学生の田中さん)から一言! 『遠く離れた愛南町と東北は共通点がいっぱい。

みなさんと未来が語りた!』と思って、愛南町から来ました。よろしくお祈りします!』



愛南町のPRキャラクター「な-し君」です

**ご意見、ご感想お寄せください。
短歌、俳句作品も募集します!**

この復興ニュースは、公益財団法人公益法人協会、MS&ADゆにぞんスマイルクラブの助成を受けて発行しています。

◎どなたでも応募可能です。◎電話、メール、封書でお寄せ下さい。

宛先：NPO法人夢ネット大船渡 *大船渡市盛町字内の目14-15

*TEL/fax 47-3271 *メール npoyumenet@bz01.plala.or.jp